

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
1	津屋崎中学校校舎増築1期工事の為に現地調査をお願いしたいので津屋崎中学校への連絡調整をお願いしたい。	公開済みの入札説明書4(2)では、現場説明会は行わないこととしていましたが、現地確認の受入れを行うこととするため、別添「津屋崎中学校校舎増築1期工事の現地確認について」および「現地確認申込書（兼守秘義務誓約書）」の内容に沿って申し込みを行ってください。
2	設計書 I-B校舎棟接続部No.13 I-C給食棟接続部No.10 設計書の発生材運搬の項目にアスベスト含有材の記載がありますが、調査報告書等詳細の分かる資料をご提示願います。	既存建物の竣工年によりアスベスト含有の可能性があると、みなし含有としております。
3	現地確認申込書について 現地確認の受入れが可能とされたため申込を予定しています。複数の協力事業者と現地確認の日程を調整していますが、2時間以内の現地確認時間について、1時間ずつ2日に分けた形で現地確認をお願いすることは可能ですか。	教育活動時間帯の学校敷地内での見学となるため、生徒への影響を考慮し、極力最小限の人数、時間で受入れを行うこととしています。 現地確認の受入れについては、原則として、同一日の連続する2時間以内での申込みとさせていただきます。
4	A-11.19 (外部) RC外壁のフッ素系樹脂クリア塗装について、下地のRC面補修仕上が下記の様に違いがあります。クリア塗装の為、下地は化粧打放補修と考えて宜しいでしょうか。 ・外部仕上表・・・RC-A(化粧打放補修) ・矩計図(1)・・・RC-B(打放補修)	宜しいです。
5	A-50<04>、A-38～39 (内部) 天井伏図にブラインドBOXの記載がありますが、仕様が不明です。カーテンBOXに倣うと考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、詳細を御指示下さい。	宜しいです。
6	A-30～37、A-44、A-50<04> (内部) 額縁において、展開図に木製額縁の記載があり、部分詳細図(2)に木製の図示がありますが、建具表にはアルミ額縁と記載があり違いがあります。建具表を正とし、三方はアルミ額縁、窓台は集成材 t=25 CLと考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、詳細を御指示下さい。	アルミ額物は外額縁（外部）です。（A-50-04）

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
7	A-11、A-38	宜しいです。
	(内部) 1F更衣室において、仕上表と天井伏図で下記の様に天井高さがくい違います。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。 ・仕上表…CH2600 ・天井伏図…CH2700	
8	A-82	S-31を参照ねがいます。
	(外構) 外構詳細図 凡例⑥ 室外機基礎+フェンスにおいて、室外機基礎の配筋要領が不明です。御指示下さい。	
9	-	宜しいです。
	(外構) 外構工作物において、鉄筋コンクリートの強度が不明です。FC-21N S-15と考えて宜しいでしょうか。	
10	A-19、S-27	捨コン t 50+砂利 t 100+断熱材がある箇所は砂敷きt30を見込んでください。
	(構造) 土に接するスラブ下の地業について、矩計図と構造図とで相違しています。捨コンt50+砂利t150+断熱材がある箇所は砂敷きt30を見込んで宜しいでしょうか。またA-19は、砂利t100となっています。	
11	A-19	宜しいです。
	(内部) 普通教室において、矩計図に廻り縁が1Fは25×50+CL、3Fは55×25+CLと2種類記載があります。全て3Fの55×25+CLで見込むと考えて宜しいでしょうか。	

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
12	A-12、A-20	・床…コンクリート金ゴテ ・壁…打放面補修 素地(一部熱橋補強：押出法[※] リスルソフォーム t25) ・天井…押出法[※] リスルソフォーム t25打込
	(内部) ピットにおいて、仕上が不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。 ・床…コンクリート金ゴテ ・壁…打放面補修 素地 ・天井…押出法 [※] リスルソフォーム t25打込	
13	A-12	防水モルタルは不要です。
	(内部) ピットにおいて、集水桝の仕上が不明です。防水モルタル仕上と考えて宜しいでしょうか。	
14	A-43	宜しいです。A-55参照願います。
	(建具) SD-1について、スラット・ガイドレール・マグサ・座板の仕様と仕上が不明です。スチール SOP 塗装と考えて宜しいでしょうか。	
15	A-79	宜しいです。
	(外構) 渡り廊下詳細図において、土間コンクリート下部 砕石の厚みが不明です。t100と考えて宜しいでしょうか。	
16	A-80	宜しいです。
	(外構) 雨水排水計画において、鋼製グレーチング 蓋とありますが仕様・耐荷重が不明です。細目ノソリップ 歩行用と考えて宜しいでしょうか。	
17	入札公告P.1、入札説明書P.2	本件の契約締結には議会議決が必要となるため、議会議決日が契約の効力発生日となります。このことから工期の始期は議会議決の翌日となります。 なお、落札者決定後の仮契約締結の事実をもって市議会への議案上程を行うことになるため、現時点でその期日を明示することはできません。
	(4)工期 について。” 契約の効力発生の翌日から” (7)本契約の締結には、議会の議決が必要となる。とありますが、工期着手日（契約の効力発生の翌日）は、何時を示しているのでしょうか。	

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
18	質疑回答書 No2 アスベスト含有材について	検討の必要がある場合は協議いたします。
	質疑回答より、アスベスト含有材はみなし数量とし、発じん性レベル3としてお見積りいたします。事前調査を行い、レベル1やレベル2の材料が検出された場合や数量に大きく差異がある場合は、工期・金額共にご協議頂けると考えて宜しいでしょうか。	
19	A-93	周囲の植栽撤去・復旧費用について、契約締結後、必要がある場合は要協議の上、検討したいと思います。電柱移設については質問内容 20 の回答のとおりです。
	仮設計画図の工事車両出入口について 現状の間口寸法では杭工事、鉄骨工事等の大型車両の進入が不可能なため、周囲の植栽撤去・電柱（NTT）移設を行い進入路の間口を広くする必要があります。撤去・復旧費用を見込んで宜しいでしょうか。	
20		電柱移設について、工事全体の工程に影響が生じないよう移設申請等調整いたします。
	上記電柱移設につきましては、申請から完了までに3～6か月程度を要すると伺っております。 そのため、工事全体の工程に影響が生じないよう、電柱移設の申請を先行して実施していただいてもよろしいでしょうか。	
21	設計書 I-A増築棟 No.5	基礎梁際の立下りを含んでおります。
	(構造) 防湿材について、断熱材と数量差がありますが、防湿材の立下り等は見込まれておりますか。防湿材の適用範囲を御指示下さい。	
22	設計書 I-A増築棟 12 木工事	・90×25・・・EVホール1 ・100×25・・・昇降口 ・150×25・・・普通教室、便所、相談コーナー、教師ST2 ・165×25・・・更衣室、教師ST1、配膳室4、EVホール、廊下2、 ・190×25・・・階段A ・205×25・・・配膳室4、廊下3 ・215×25・・・廊下1・3、塔屋
	(内部) 下記サイズ*の額縁について、該当範囲を御指示下さい。 ・90×25 ・100×25 ・150×25 ・165×25 ・190×25 ・205×25 ・215×25	

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
23	設計書 I -A増築棟 12 木工事	天板は不要です。
	(内部) 屋内消火栓BOX 天板について、該当箇所が不明です。御指示下さい。	
24	設計書 I -A増築棟 14 金属工事	便所出入口です。
	(内部) 目地金物 ステンレス 6×12について、該当箇所が不明です。御指示下さい。	
25	設計書 I -A増築棟 15 左官工事	塔屋屋上出入口の階段側面です。
	(内部) 立上り 珪藻土 塗装下について、該当箇所が不明です。御指示下さい。	
26	設計書 I -A増築棟 No.22	AW-7です。
	(建具) 防水工事(内部)で建具廻りシーリング が9.0m計上されておりますが、該当建具が不明です。御指示下さい。	
27	設計書 I -A増築棟 No.37	内部建具の下枠部分です。
	(建具) 左官工事(内部)で建具廻り珪藻土が150m計上されておりますが、該当部分を御指示下さい。	
28	設計書 I -A増築棟 No.43	A-43：建具表(2)をご参照ください。
	(建具) 塗装工事(内部)で鋼建面SOP塗が430m2計上されておりますが、該当部分を御指示下さい。	
29	設計書 I -D外構 No.2	A-80：雨水排水計画をご参照ください。
	(外構) 外構工事において、埋設VP管φ100の数量が66.5m計上されておりますが、該当部分を御指示下さい。	

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
30	M-08	再取付と記載しているものはすべて既存流用です。
	GV・BOX・水栓柱・散水栓等再取付となっていますが、すべて新設ではなく再利用と考えてよろしいでしょうか。撤去新設が必要な場合、必要箇所をご指示願います。	
31	M-07, 08	既存との切断、接続時は数時間の断水を考えています。
	既設取出しについて給水管・消火管既設取出し、排水管については汚水桝新設となっています。凍結工法を採用しますので休日作業としますが、断水が発生します。断水を伴う工事は可能と考えてよろしいでしょうか。	
32	M-02	ガルバリウム鋼板を採用してください。
	保温仕上げについて給水管、屋内消火栓管 屋外露出配管仕上げが、ステンレスorガルバリウムと記載があります。ガルバリウム鋼板を採用としてよろしいでしょうか。	
33	M-14, 15	負荷計算で冷2.5kw以上暖2.9kw以上の能力が必要となり、天板4方向の3.6kwを採用しています。間仕切り変更等は可能です。
	配膳室2の床面積がA-10図で9.53m2とあり、R-32冷媒の最小面積規定（10.0m2以下）により設置することが出来ません。配膳室2床面積10.0m2以上の床面積が取れるようにできないでしょうか。	
34	M-07	バルブまでは計画していません。
	将来用として給水管・消火管プラグ止めと記載がありますが、バルブ+ボックス止めの必要はないと考えてよろしいでしょうか。	
35	共通	可能性はあると思われます。事前調査結果を確認の上、検討の必要がある場合は協議いたします。
	既設建物にアスベスト、PCBはないと考えてよろしいでしょうか。	
36	共通	現時点で提示できる図面はありません。
	既設建物の点検口、防火区画の位置がわかる資料をいただけないでしょうか。	

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
37	E-04	宜しいです。ハンドホール間でアスファルト新設範囲箇所から、一部外れている箇所が見受けられますが、アスファルトは建築工事。
	アスファルト新設の工事区分について、アスファルトカッターと撤去は別途工事と考えてよろしいでしょうか。	
38	E-04	宜しいです。
	新設構内柱、キュービクル付近はアスファルト舗装がないものと考えてよろしいでしょうか。	
39	E-04	宜しいです。
	強電用のFEPは難燃性を使用すると考えてよろしいでしょうか。	
40	E-04、08、09	宜しいです。
	新設の接地極ED、ELB(IE2.0×2)の行き先が不明です。各新設盤に接続するものと考えてよろしいでしょうか。また、接地線のサイズは系統図の幹線記号㊤のサイズを正とし、IE8×2本と考えてよろしいでしょうか。	
41	E-06	VCBに更新が必要となります。
	単線結線図の既設主遮断器はLBSになっていますが、容量は300kVAを超えているため使用不可と思われます。既設主遮断器はVCBになっていると考えてよろしいでしょうか。	
42	E-06	内外電機株式会社です。
	既設キュービクルのメーカーをご教授ください。	

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
43	E-06	宜しいです。
	増設キュービクルの仕様が不明です。 屋外鋼板製の重耐塩仕様と考えてよろしいでしょうか。	
44	E-07	宜しいです。
	電灯動力盤の結線図に記載のリモコンブレーカーはフル2線方式と考え、 付属機器として下記機器を見込むと考えてよろしいでしょうか。	
45	E-07	宜しいです。
	1PL-1：伝送ユニット×1、T/U×2、リモコンリレー×5、年間プログラムタイ マー×1 2PL-1：T/U×1、リモコンリレー×2 3PL-1：T/U×1、リモコンリレー×2	
46	E-08	宜しいです。
	空調動力盤は鋼板製屋外壁掛型(SUS-WPメラミン焼付仕上げ)と 記載がありますが、SUS製屋外壁掛型メラミン焼付仕上が正しいと 考えてよろしいでしょうか。	
47	E-20、24、29	電話：「沖電気工業株式会社/IP OFFICE MⅡ」：調整室内に有 LAN：「株式会社内田洋行」設計時点では、SWHUBはコンピューター室に、 ルーターは職員室に有。SWHUBを職員室に移設させる予定あり。 トイレ呼出：「アイホン株式会社」：事務室総合盤内に有 放送：「音声調整卓はパナソニック」：調整室内に有 自火報：「能美防災株式会社」：事務室総合盤内に有
	弱電設備の既存メーカーをご教授ください。 (電話、LAN、トイレ呼出、放送、自火報)	
48	E-05、20	宜しいです。光ケーブルへの変換をすることまでは考えておりません。 質疑49の回答より、LAN設備は超えることはないと思います。 電話設備は、職員室と教師ステーションとの内線電話なので、そこまでの通信品質 は考慮していません。
	電話、LAN設備で既設棟からの新設棟へ配線するLANケーブルの巨長が 100mを超えられると思いますが、光ケーブルへの変換は不要と考えて よろしいでしょうか。	

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
49	E-05、20	平面図が正となります。配線ルートについては、普通教室棟の廊下東側に設置してあるHUBに中継HUBをそれぞれの系統設置し、幹線を配線する想定です。その為、いずれも普通教室棟からの配線となります。
	情報設備の配線ルートが平面図と系統図で違いますが、系統図を正と考え、先生用は管理棟から架空にて配線、生徒用は普通教室棟からころがして配線と考えてよろしいでしょうか。	
50	E-20、21	宜しいです。
	LAN設備のHUBの台数及び仕様が不明です。端子盤リストを正と考え、先生用HUB：6ポート×1台、生徒用HUB:12ポート×1台、16ポート×2台を新設と考えてよろしいでしょうか。	
51	E-20、21	増設は不要ですが、ポート数が多いHUBへの更新があります。
	既設棟のHUBは空きがあるものとし、HUBの増設は不要と考えてよろしいでしょうか。	
52	E-20、21	宜しいです。
	アクセスポイントは生徒用のHUBを使用すると考えてよろしいでしょうか。	
53	E-20、21	宜しいです。
	電話設備のHUBの台数及び仕様が不明です。端子盤リストを正と考え、HUB 6ポート×3台と考えてよろしいでしょうか。	
54	E-20	宜しいです。
	既設端子盤TB-1の盤改造はないものと考えてよろしいでしょうか。	
55	E-24	宜しいです。
	既設放送アンプは容量に空きがあるものと考え、アンプの更新は不要と考えてよろしいでしょうか。	

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
56	E-24	宜しいです。
	放送設備の配線は既設がAEで今回はHPになっていますが、よろしいでしょうか。	
57	A-79	普通教室棟の廊下東側に設置してあるHUBから武道場へ向かうLAN配管配線と思われます。その為、撤去・新設が本工事として発生します。ルートとしては、普通教室棟の廊下東側に設置してあるHUBから増築校舎棟階段Aまでを天井内コロガシとし、渡り廊下からを配管とし、武道場への配線配管が必要になります。
	渡り廊下解体に伴い、既存渡り廊下に電気設備配管配線が見受けられます。渡り廊下解体に伴う設備工事で撤去、移設、復旧等本工事に含む内容がありましたら、図面にてご指示願います。	
58	質疑回答書No20について	着工時に電柱移設が完了しない見込みとなった場合は、資機材等の搬出入経路について協議いたします。
	工事着手予定日は2026年10月で仮定しております。着工時に電柱移設が完了していない場合は、正門から資機材を搬入出をし、解体工事～山留工事および杭工事を実施する計画となります。 なお、電柱移設が2027年1月末までに完了しない場合、後続工程への着手が遅延し、全体工程及び引き渡しに影響を及ぼします。	
59	質疑回答書No58について	工期延長とならないような資機材等の搬出入経路について協議いたします。
	搬入経路について協議頂けると回答がありましたが、工期についても協議頂けると考えて宜しいでしょうか。	
60	質疑回答No.12	宜しいです。
	(内部) 質疑回答No.12で、一部熱橋補強と御回答頂きましたが、該当範囲が不明です。ピット壁面全てに天井よりH=450程度で見込んで宜しいでしょうか	
61	質疑回答No.22	教師ST1→多目的室A 教師ST2→多目的室B 相談コーナー→多目的室C
	(内部) 質疑回答No.22で、相談コーナー・教師STと御回答頂きましたが、該当部屋がありません。該当なしと考えて宜しいでしょうか。	

質 疑 回 答 書

「津屋崎中学校校舎増築1期工事」への質問について、下記のとおり回答いたします。

	質 問 内 容	回 答
62	質疑回答No.28	塗装係数を乗じております。
	建具表(2)参照とありますが、該当建具では260m2程度となりますが、宜しいでしょうか。	
63	質疑回答No.29	別紙ご確認ください。
	雨水排水計画図参照とありますが、該当範囲では35m程度となりますが、宜しいでしょうか。別添資料赤線以外の範囲がありましたらご教示願います。(別添資料)	
64	—	中東情勢の変化や、その他様々な事情による物価上昇への対応については、本市の工事契約約款や国の通達に基づき、必要に応じて受注者と協議を行います。
	中東情勢の変化により建設資材の物価上昇がさらに懸念されます。代替資材の調達や流通経路の見直し等、追加が必要となる内容を貴市として協議の上、設計変更する運用はされるのでしょうか。	